

膳所高校 PTA について

膳所高校 PTA は正式名称を「膳所高等学校父母教師の会」といいます。生徒の保護者と教職員等を会員として構成され、各家庭と学校との連絡を密にし、膳所高校の運営を助け、教育に関する環境の改善に努め、教育の効果を増進することを目的としています。



生徒の学びを支える活動を PTA で！

膳所高校 PTA では、運営委員会と広報委員会の2つの委員会活動を中心に、学校生活向上のための活動をし、生徒の学びを支えています。また、活動を通じて保護者間の交流をはかっており、情報交換の機会にもなっています。

<膳所高校 PTA の活動紹介>

もっと良い学校環境を

皆の声を集めて要望を続ける

ICT の充実、トイレの洋式化、体育館の空調など、高P連を通じて県に要望を伝えています。一人の声では届きにくいですが、PTA として皆の声を集めれば、大きな力となります。



学校や PTA のことお知らせ

広報活動

学校や班活動・PTA 活動の紹介など、広報委員会が主となり取材し、ホームページや広報紙でお知らせしています。「緊急時メール配信システム」の支援も行っています。



安心の学校生活のために

万一の時の保険に加入

「全国高P連 賠償責任保障制度」に加入できます。生徒が日常生活全般で、生徒の過失により賠償責任を負った時、相手の損害が支払い対象になります。(最高1億円)個人で加入するより手厚い保障が受けられ、安心です。



災害時の備えを

防災備蓄と防災手帳

生徒たちや教職員が授業中に被災し帰宅困難となったときのために、毎年PTAで検討を重ねています。一人一食分の食事、補食、水の他、携帯トイレやサバイバルシート、毛布、自家発電機なども備蓄。独自の防災・減災手帳も作成。手帳には自分の情報や家族との確認事項、災害時に必要な情報を掲載。令和6年度には、学校内に待機する事態を想定し災害時の最重要課題となる災害時用トイレの設置に取り組みました。



交流し共に進路について考える

PTA による大学見学会

大学のキャンパスを実際に訪問し、膳所高校卒業生から大学生活についてのお話を聞くなど、毎年好評の見学会を行っています。保護者同士が交流でき、情報交換の機会にもなっています。

過去の訪問大学：京都大学、大阪大学、神戸大学、関西学院大学、大阪公立大学など

学年別研修会

学年毎に年1回程度開催。学校からの進路・受験情報のお話に加え、3年生は卒業生の受験期体験談、2年生は修学旅行の報告、1年生はメンタルヘルスについての講演などを聴いて学んでいます。



健やかな心身のために

心のサポート

「メンタルヘルスパフレット」を作成し、心が疲れたときのさまざまな相談機関を紹介しています。

食育への取り組み

「ゼゼメシプロジェクト」として、生徒の昼食事情の向上に努めたり、頭と体を育てる食事についての講演会を企画したりしています。

<令和4年度・5年度に実施>



学びを支える

教育振興会でサポート

PTA に入会と同時に、膳所高等学校教育振興会に入会いただいております。これは、生徒の福祉厚生向上に資する事業、学校の教育環境の整備、教育の研究調査並びに班活動への援助に関する事業等を行う会です。生徒たちがより充実した環境で学校生活を送るための支援をしています。(ICT 教育の支援、石鹿セミナー開催、防災・熱中症対策等の備品・消耗品など)

